

SYSTEM AND METHOD FOR BROADCASTING SERVICE

Publication number: JP2002057642

Publication date: 2002-02-22

Inventor: FUJII MIYOSHI

Applicant: NIPPON ELECTRIC CO

Classification:

- international: H04N7/173; H04B7/26; H04H20/00; H04H20/18;
H04H20/38; H04H60/91; H04N7/173; H04B7/26;
H04H1/00; (IPC1-7): H04H1/00; H04B7/26; H04N7/173

- European:

Application number: JP20000241225 20000809

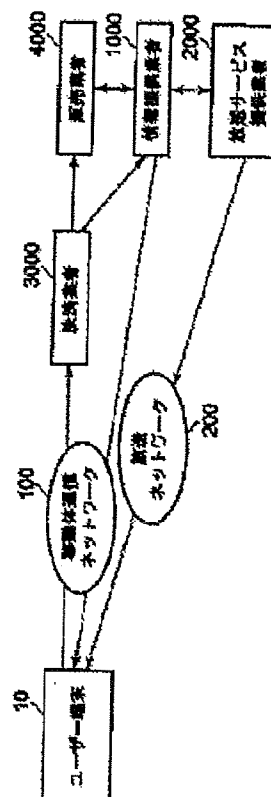
Priority number(s): JP20000241225 20000809

Report a data error here

Abstract of JP2002057642

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an interactive broadcasting service wherein viewers can view programs anywhere and the burdens on the viewers are reduced.

SOLUTION: A program provided by a broadcasting service provider 2000 through a broadcasting network 200 for broadcasting programs is received and played back at a portable user terminal 10. In addition, an information menu composed of information tied to the program provided by an information provider 1000 through a mobile communication network 100 for mobile communication is received and displayed at the user terminal 10. The user terminal 10 transmits a process request, such as an order for goods and a request for participation in programs, selected by the user of the user terminal 10 from the information menu, to the information provider 1000, and the information provider 1000 provides service corresponding to the process request.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2002-57642
(P2002-57642A)

(43)公開日 平成14年2月22日(2002.2.22)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームト* (参考)
H 0 4 H 1/00		H 0 4 H 1/00	G 5 C 0 6 4
H 0 4 B 7/26		H 0 4 N 7/173	6 4 0 Z 5 K 0 6 7
H 0 4 N 7/173	6 4 0	H 0 4 B 7/26	M

審査請求 有 請求項の数10 OL (全 7 頁)

(21)出願番号 特願2000-241225(P2000-241225)

(22)出願日 平成12年8月9日(2000.8.9)

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 藤井 美佳

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74)代理人 100088328

弁理士 金田 暢之 (外2名)

Fターム(参考) 5C064 BA07 BB05 BC20 BC23 BD02
BD03 BD07

5K067 AA21 BB21 DD52 DD53 EE02

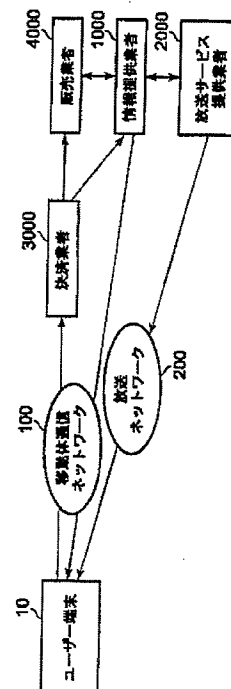
EE10 EE16 FF23 FF25

(54)【発明の名称】 放送サービスシステムおよび方法

(57)【要約】

【課題】 視聴者が場所を選ばずに番組を視聴し、視聴者の負担を軽減することができる双方向の放送サービスを提供する。

【解決手段】 番組を放送するためのネットワーク網である放送ネットワーク200を介して放送サービス提供者2000から提供される番組を携帯用のユーザ端末10において受信・再生させるとともに、移動体通信のネットワーク網である移動体通信ネットワーク100を介して情報提供者1000から提供される番組に連動する情報から構成される情報メニューをユーザ端末10に受信・表示させ、ユーザ端末10は、商品の注文や番組への参加要求などの、その情報メニューに基づいてユーザ端末10の利用者によって選択された処理要求を情報提供者1000へ送信し、情報提供者1000はその処理要求に基づいたサービスを行なう。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 移動体通信のネットワーク網である移動体通信ネットワークと、

番組を放送するためのネットワーク網である放送ネットワークと、

該放送ネットワークを介して番組を放送する放送サービス提供者と、

前記番組に連動する情報から構成されている情報メニューを前記移動体通信ネットワークを介して提供し、該情報メニューに基づいた処理要求を受信した場合に該処理要求に基づいたサービスを行なう情報提供者と、

前記放送ネットワークを介して受信した前記番組を再生するとともに前記移動体通信ネットワークを介して受信した前記情報メニューを表示し、前記情報メニューに基づいて選択された処理要求を前記移動体通信ネットワークを介して前記情報提供者に送信する携帯可能なユーザ端末とから構成される放送サービスシステム。

【請求項2】 前記情報提供者は、受信した処理要求が無料の情報・商品の注文であった場合には、前記情報・商品の手配、発送を行なう販売業者に前記情報・商品の手配を依頼する請求項1記載の放送サービスシステム。

【請求項3】 前記情報提供者は、受信した処理要求が有料の情報・商品の注文であった場合には、前記ユーザ端末と商品の決済処理を行なう決済業者とに認証・決済要求を送信し、前記ユーザ端末から送信された認証・決済情報が前記決済業者によって確認された後に前記決済業者から通知された認証・決済情報を受信後、前記情報・商品の手配、発送を行なう販売業者に前記情報・商品の手配を依頼し、前記決済業者に決済の指示を送信する請求項1記載の放送サービスシステム。

【請求項4】 前記情報・商品が前記移動体通信ネットワークを介して送信可能なデータであった場合には、該データは前記情報提供者から前記ユーザ端末に直接送信される請求項1記載の放送サービスシステム。

【請求項5】 前記情報提供者は、前記処理要求が番組への参加の希望であった場合には参加を許可するか否かを決定した後、参加を許可した場合には前記処理要求を送信してきた前記ユーザ端末に対し番組参加通知を送信し、前記ユーザ端末から送信される映像・音声を前記放送サービス提供者に転送し、前記放送サービス提供者は、前記情報提供者から転送される映像・音声を前記番組に組み込みながら前記番組を放送する請求項1記載の放送サービスシステム。

【請求項6】 番組を放送するためのネットワーク網である放送ネットワークを介して放送サービス提供者によって放送される番組を、携帯可能なユーザ端末において受信・再生させるとともに、移動体通信のネットワーク網である移動体通信ネットワークを介して情報提供者によって放送される前記番組に連動する情報から構成

されている情報メニューを前記ユーザ端末に受信・表示させ、

前記情報メニューに基づいて利用者によって選択された処理要求を前記ユーザ端末から前記移動体通信ネットワークを介して前記情報提供者へ送信し、前記情報提供者は前記処理要求に基づいたサービスを行なう放送サービス方法。

【請求項7】 前記処理要求が無料の情報・商品の注文であった場合には、前記情報提供者は前記情報・商品の手配、発送を行なう販売業者に前記情報・商品の手配を依頼する請求項6記載の放送サービス方法。

【請求項8】 前記処理要求が有料の情報・商品の注文であった場合には、前記情報提供者が前記ユーザ端末と商品の決済処理を行なう決済業者とに認証・決済要求を送信し、

前記ユーザ端末から送信された認証・決済情報が前記決済業者によって確認された後に前記決済業者から通知された認証・決済情報を受信後、前記情報提供者が前記情報・商品の手配、発送を行なう販売業者に前記情報・商品の手配を依頼し、

前記情報提供者が前記決済業者に決済を指示する請求項6記載の放送サービス方法。

【請求項9】 前記情報・商品が前記移動体通信ネットワークを介して送信可能なデータであった場合には、該データを前記情報提供者から前記ユーザ端末に直接送信する請求項6記載の放送サービス方法。

【請求項10】 前記情報提供者は、前記処理要求が番組への参加の希望であった場合には、参加を許可するか否かを決定し、

参加を許可した場合には前記処理要求を送信してきた前記ユーザ端末に対して番組参加通知を送信し、前記情報提供者は前記ユーザ端末から送信される映像・音声を前記放送サービス提供者に転送し、前記放送サービス提供者は、前記情報提供者から転送される映像・音声を前記番組に組み込みながら前記番組を放送する請求項6記載の放送サービス方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、視聴者に双方向の放送サービスを提供する放送サービスシステムおよび方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の放送サービスシステムは、放送事業者から視聴者に向けて情報を送信する片方向のメディアである。そのため、視聴者が番組に参加するためには、インターネット等のメディアを視聴者が番組に参加する手段として用いたりする必要がある。しかし、このような場合、番組を視聴するためのTVとインターネットにアクセスするパソコン等の端末とは別々である場合が多く、TVの番組の内容とインターネット上での双方

向の情報の発信とをリアルタイムに連動させるためには、視聴者はTVを視聴しながらパソコンの操作を行わなければならない、その作業が視聴者にとってかなりの負担となっていた。また、屋外などに携帯テレビなどを持ち出して双方向の放送サービスシステムを実現するためには、視聴者がインターネットに接続するための端末も一緒に持ち出さなければならないという問題があった。

【0003】また、ケーブルTVを用いた放送システムでは、現在でも、インターネット等の手段を用いずに双方向の情報の発信が可能であるが、ケーブルTVは、TVをケーブルに接続しなければ番組を視聴することができないため、屋外などにTVを持ち出して番組を視聴することが困難であるという問題があった。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】以上述べたように、従来の放送サービスシステムでは、以下に示す2つの問題を有している。

(1) インターネット等のメディアを視聴者が番組に参加する手段として用いる場合には、番組を視聴するためのTVとインターネットにアクセスするパソコン等の端末とは別々であることが多い。そのため、TVの番組の内容とインターネット上での双方向の情報の発信とをリアルタイムに連動させるためには、視聴者はTVを視聴しながらパソコンの操作を行わなければならない、その作業が視聴者にとってかなりの負担となっていた。

(2) インターネット等のメディアを視聴者が番組に参加する手段とし、屋外などに携帯テレビなどを持ち出して番組を視聴する場合には、インターネットに接続するための端末も一緒に持ち出さなければならない。また、ケーブルTVを用いた放送システムでは、現在でも、双方向での情報の発信が可能であるが、ケーブルTVは、TVをケーブルに接続しなければ番組を視聴することができないため、屋外などにTVを持ち出して番組を視聴することが困難である。

【0005】本発明は、視聴者が場所を選ばずに番組を視聴することができ、視聴者の負担を軽減することができる双方向の放送サービスシステムおよび方法を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、本発明の放送サービスシステムでは、移動体通信のネットワーク網である移動体通信ネットワークと、番組を放送するためのネットワーク網である放送ネットワークと、該放送ネットワークを介して番組を放送する放送サービス提供者と、前記番組に連動する情報から構成されている情報メニューを前記移動体通信ネットワークを介して提供し、該情報メニューに基づいた処理要求を受信した場合に該処理要求に基づいたサービスを行なう情報提供者と、前記放送ネットワークを介して受信した前記番組を再生するとともに前記移動体通信ネットワ

ークを介して受信した前記情報メニューを表示し、前記情報メニューに基づいて選択された処理要求を前記移動体通信ネットワークを介して前記情報提供者に送信する携帯可能なユーザ端末とから構成される。

【0007】本発明の放送サービスシステムでは、番組を受信・再生するとともに移動体通信ネットワークに接続する携帯可能なユーザ端末を備えることによって、視聴者が、屋外などにユーザ端末だけを持ち出して番組を視聴することができ、そのユーザ端末だけを操作して情報を発信することができるため、視聴者が場所を選ばずに番組を視聴し、視聴者の負担を軽減する双方向の放送サービスを実現することができる。

【0008】

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施形態の放送サービスシステムおよび方法について図面を参照して詳細に説明する。

【0009】(第1の実施形態)図1は、本発明の第1の実施形態の放送サービスシステムの構成を示すブロック図である。図1に示すように、本実施形態の放送サービスシステムは、ユーザ端末10と、移動体通信ネットワーク100と、放送ネットワーク200と、情報提供者1000と、放送サービス提供者2000と、決済業者3000と、販売業者4000とから構成されている。移動体通信ネットワーク100は、移動体通信のネットワーク網であり、販売業者4000と、ユーザ端末10と、情報提供者1000と、決済業者3000とを接続している。放送ネットワーク200は、TVやラジオの番組を放送するためのネットワーク網である。放送サービス提供者2000は、放送ネットワーク200を介して番組を放送している。ユーザ端末10は、移動体通信ネットワーク100に接続可能な無線通信機能を有する携帯可能な小型の端末であり、放送サービス提供者2000から放送ネットワーク200を介して放送されている番組を受信・再生できる機能を有している。

【0010】情報提供者1000は、移動体通信ネットワーク100を介して放送サービス提供者が放送する番組に連動する情報から構成されている情報メニューを提供している。このような情報メニューは、受信中の番組と連動する情報から構成されている。そのような情報の例としては、その番組の出演者のプロフィール情報や、番組中に使用されている音楽などの曲名やアーティスト名や、番組で紹介されたイベントのチケット情報や、番組で放送された料理のレシピや、番組に関連する一連の商品の販売に関する情報などが挙げられる。

【0011】ユーザ端末10は、移動体通信ネットワーク100を介して情報提供者1000にアクセスし、それらの情報メニューを取得し、その情報メニューを画面上に表示する。さらに、ユーザ端末10は、利用者がその番組に関して入手したい情報を指定し、その指定内

容を移動体通信ネットワーク100を介して情報提供者1000に送信する。情報提供者1000は、受信した指定内容に基づいたサービスを実行する。

【0012】次に、本実施形態の放送サービス方法について説明する。図2は、本実施形態の放送サービス方法を示すシーケンス図である。まず、放送サービス提供者2000は、番組の放送を開始する(ステップA1)。情報提供者1000は、放送サービス提供者2000が番組の放送を開始すると同時に、その番組と連動した情報メニューの提供サービスを開始する(ステップA2)。ユーザ端末10は、放送サービス提供者2000が放送する番組を受信・再生し(ステップA3)、その番組と連動している情報メニューの送信要求を情報提供者1000に送信する(ステップA4)。情報提供者1000は、その要求に応じて情報メニューをユーザ端末10に送信する(ステップA5)。ユーザ端末10は、番組を受信・再生するとともに、受信したその情報メニューを表示する(ステップA6)。このとき、ユーザ端末10に表示される情報メニューの一例を図3に示す。

【0013】ユーザ端末10の利用者すなわち視聴者は、画面に表示された情報メニューを見て、入手したい情報や商品を指定・選択する。すると、ユーザ端末10は、その情報や商品の注文を情報提供者1000に送信する(ステップA8)。

【0014】情報提供者1000は、その要求を受信すると(ステップA9)、ユーザ端末10および決済業者3000に対し、認証/決済要求を送信する(ステップA10)。ユーザ端末10は、その認証・決済要求を受信すると、認証・決済画面の表示を行う(ステップA11)。利用者がユーザ端末10に認証・決済情報を入力すると、その認証・決済情報は、決済業者3000に送信される(ステップA13)。決済業者3000は、認証・決済情報を受信して、その内容を確認し(ステップA14)、情報提供者1000に認証・決済情報を通知する(ステップA15)。情報提供者1000は、販売業者4000に商品の手配を依頼し(ステップA16)、販売業者4000はユーザへの情報の商品や、商品の手配・発送を行う(ステップA17)。

【0015】そして、情報提供者1000は、決済業者3000に決済を行なうように指示し(ステップA18)、決済業者3000は、販売業者4000に対する商品代金の決済もしくは、情報提供者1000に対する情報提供料の決済を行う(ステップA19)。

【0016】商品の代金や情報の提供料が無料である場合には、ステップA10~A15、ステップA18、A19は省略される。また、注文された情報が、移動体通信ネットワーク100経由で送信可能なデータである場合には、ステップA16、A17は省略され、そのデータは、情報提供者1000からユーザ端末10に直接

送信される。

【0017】以上述べたように、本実施形態の放送サービスシステムでは、番組を受信・再生するとともに移動体通信ネットワーク100に接続して情報を発信する携帯可能なユーザ端末10を備えることによって、視聴者が、屋外などにユーザ端末10だけを持ち出して番組を視聴することができ、そのユーザ端末10だけを操作して情報を発信することができるため、視聴者が場所を選ばずに番組を視聴し、視聴者の負担を軽減する双方向の放送サービスを実現することができる。

【0018】なお、本実施形態の放送サービスシステムでは、放送ネットワーク200とは別の移動体通信ネットワーク100を用いて双方向の放送サービスを実現しているため、放送ネットワーク200を既存の片方向の放送ネットワークとすることができる。

【0019】(第2の実施形態)次に、本発明の第2の実施形態の放送サービスシステムおよび方法について説明する。本実施形態の放送サービスシステムは、番組を視聴する利用者が、リアルタイムに番組に参加できることを目的とするものである。

【0020】図4は、本実施形態の放送サービス方法を示すシーケンス図である。図4に示すように、放送サービス提供者2000は、番組の放送を開始する(ステップB1)。情報提供者1000は、放送サービス提供者2000が番組の放送を開始すると同時に、放送と連動した情報メニューの提供サービスを開始する(ステップB2)。ユーザ端末10は、放送サービス提供者2000から提供された番組を受信・再生し(ステップB3)、番組と連動している情報メニューの送信要求を情報提供者1000に送信する(ステップB4)。情報提供者1000は、その要求に応じて情報メニューをユーザ端末10に送信する(ステップB5)。ユーザ端末10は、番組を受信・再生するとともに、受信したその情報メニューを表示する(ステップB6)。

【0021】表示された情報メニューには、視聴者の番組参加に関するメニューが含まれており、視聴者がその番組参加のメニューを選択すると、ユーザ端末10は、番組参加希望の情報を、情報提供者1000に送信する(ステップB8)。情報提供者1000は、番組参加希望の情報を受信し(ステップB9)、番組参加の是非を決定し(ステップB10)、番組参加者として決定された者に対し、参加決定通知を送信する(ステップB11)。

【0022】番組参加者は、自分自身などの映像・音声ユーザ端末10に取り込んで、その映像・音声を情報提供者1000に送信し(ステップB12)、情報提供者1000はユーザ端末10より受信した映像を、放送サービス業者2000に転送する(ステップB13)。放送サービス提供者2000は、番組参加者の映像を番組に組み込みながら放送を行なう(ステップB

14)。

【0023】以上述べたように、本実施形態の放送サービスシステムでは、番組を受信・再生するとともに移動体通信ネットワーク100に接続して情報を発信する携帯可能なユーザ端末10を備えることによって、視聴者が、屋外などにユーザ端末10だけを持ち出して番組を視聴することができ、そのユーザ端末10だけを操作して情報を発信し、視聴者が場所を選ばずに番組に参加することができる。

【0024】

【発明の効果】以上述べたように、本発明の放送サービスシステムでは、番組を受信・再生するとともに移動体通信ネットワークに接続して情報を発信する携帯可能なユーザ端末を備えることによって、視聴者が屋外などにユーザ端末だけを持ち出して番組を視聴することができ、ユーザ端末だけを操作して情報を発信することができるため、視聴者が場所を選ばずに番組を視聴し、視聴者の負担を軽減する双方向の放送サービスを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施形態の放送サービスシステムの構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の第1の実施形態の放送サービス方法を示すシーケンス図である。

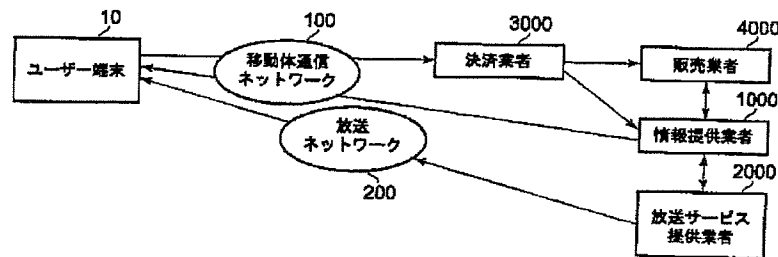
【図3】本発明の第1の実施形態の放送サービスシステムにおけるユーザ端末に表示される情報メニューの一例を示す図である。

【図4】本発明の第2の実施形態の放送サービス方法を示すシーケンス図である。

【符号の説明】

10 ユーザ端末
100 移動体通信ネットワーク
200 放送ネットワーク
1000 情報提供者
2000 放送サービス提供者
3000 決済業者
4000 販売業者

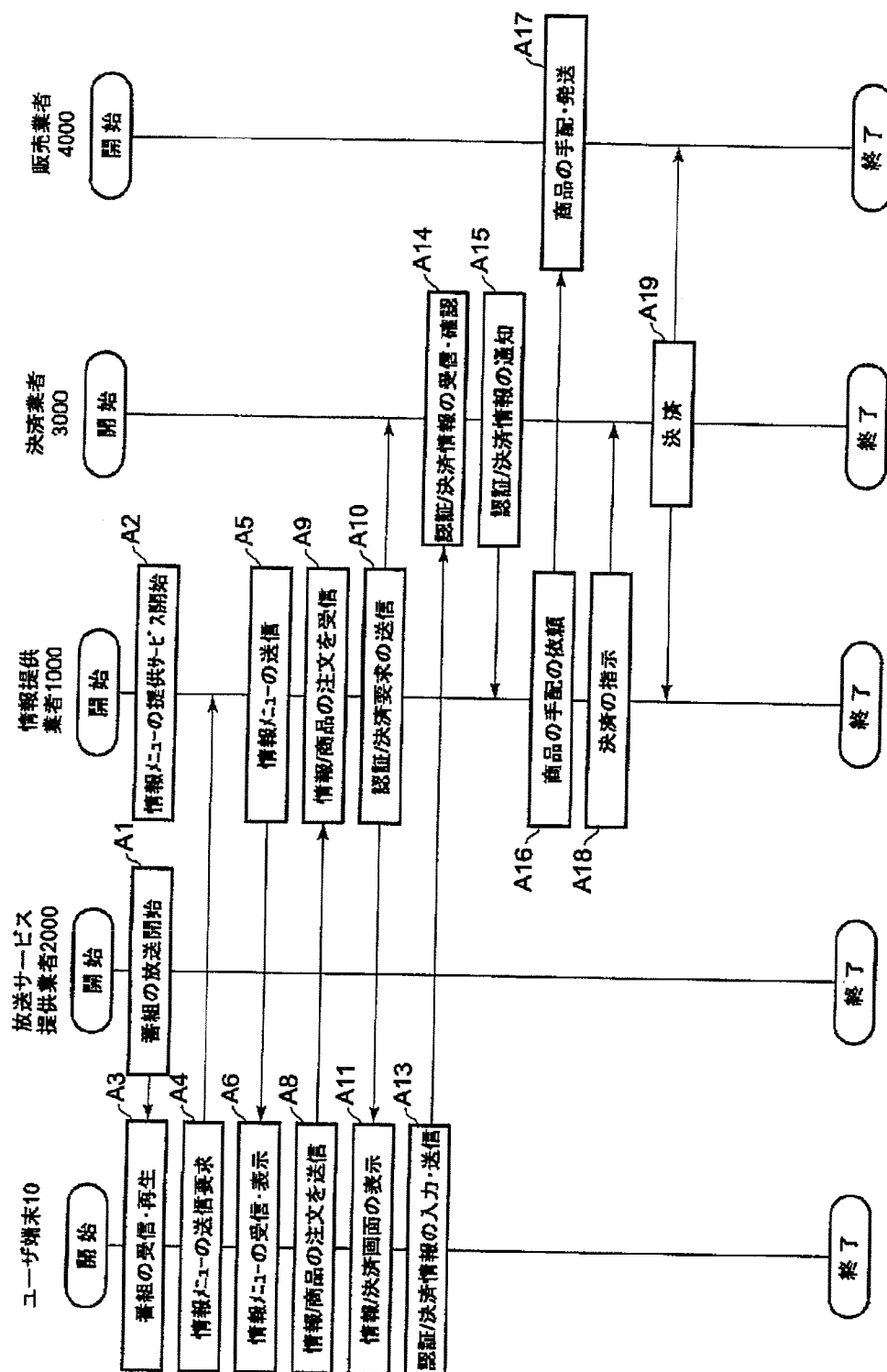
【図1】



【図3】

アーティスト情報	**** コーナー
アルバム	関連グッズ販売
コンサート予約	リクエストコーナー
次回予告	懸賞コーナー

【図2】



【図4】

